

は　じ　め　に

本館は、開館以来常設展示、特別展示、巡回展、講演会、講座、見学会等各種事業を実施しておりますが、特に、昭和56年度は鳥取県再置100年の年にあたるため、これを記念し特別展「鳥取県100年一県民の歩んできた道一」を県下3会場で開催いたしました。さらに、博物館施設は、展覧会、映写会、研究会、研修会等の文化活動に利用され、延14万人の利用者を迎え盛会のうちに終えることができました。

また、資料収集では鳥取県美術品取得基金条例に基づく美術品の収集も着実に進み、少女と子供、横臥裸婦等7点の絵画を購入、並びに、ドルーリーオオアゲハ、ブラジオサウルス(化石)、小雨降る(絵画)等貴重資料の寄贈を受け、今後、これらの資料を館活動に十分活用し、寄贈者の御厚志に報いたいと考えております。

本館も10年目を迎えて、延143万余人の利用者を迎えております。県民の文化施設として新しい企画のもとに種々の改善を行いながら、皆様に親しまれる博物館として努力してまいりたいと思います。今後とも一層の御協力と御指導をお願い申し上げます。

昭和57年7月

館　長　山　根　幸　恵